

日本での多文化共生 「やさしい日本語」で 話そう

米国マウントホリヨーク大学
日本語クラスからの提案



マウントホリヨーク大学
(Mount Holyoke College) 

外国人とコミュニケーションを
諦めていませんか？

移住者の多くは簡単な日本語なら
理解できます

写真：キム
ヨージン



1837年に設立されたアメリカで最初の女子大学。アメリカの名門女子大学7校セブンシスターズの1つでもある。現在は学生数約2200人。マウントホリヨーク大学はアメリカの女子教育のパイオニア的な存在であり、伝統的なリベラルアーツ教育を維持しながらも、革新的な試みを数々行っている。最近では、女子大学の中で初めてトランスジェンダーの学生たちを受け入れるようになった。伝統的な建物が豊かな自然に囲まれた美しいキャンパスも有名である。キャンパスにはテニスコートはもちろん、乗馬場もあり、ゴルフコースも隣接している。一方、幽霊が出るといわれている寮も存在し、湖の周りには学生たちのアイドルアヒルのホーヘーが出没する。<https://www.mtholyoke.edu/>

(文責：下村文香 編集補助)

皆さんの周りには、海外からの移住者が何人ぐらい住んでいますか。日本には毎年海外からの移住者が増えています。今年3月に私たちが19歳から29歳の日本人23名を対象に行ったアンケートでは、7割もの人が海外からの移住者が身近にいると答えました。私たちがお話を聞かせていただいた、4人の移住者は全員が日本語を全く知らないまま日本に移住し、そのうち3人は今も日本語に不自由を感じていました。

この記事は、マウントホリヨーク大学で2016年春学期に Japanese Language and Linguistics (担当：根本菜穂子教授) を履修した学生たちが「やさしい日本語」の記事を読んだり、日系ブラジル人の歴史を学んだり、実際に日本に移住した日系ブラジル人にインタビューをしたりして書いたものです。

多文化共生に役に立つ
「やさしい日本語」があります！

日本語ってそんなに 難しいの？

そうです。

だから、「やさしい日本語」が提案されました。現在、日本人の何割が「やさしい日本語」について知っているのでしょうか。今年の3月に行ったアンケートによると、9割以上が「やさしい日本語」のことを知りませんでした。それでは、一体やさしい日本語とはどんなものなのでしょう

か。

「やさしい日本語」とは、弘前大学佐藤和之教授のチームが提案している普通の日本語よりも簡単で外国人にも理解しやすい日本語です。（<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/>）「やさしい日本語」は主に日本語検定試験の3級で使われる語彙を使い、文の長さは約35文字以内という制限があります。なぜこのような言葉ができたかという、1995年1月に発生した阪神淡路大地震でたくさんの外国人犠牲者がでた要因の1つが日本語という言葉の壁であったからです。阪神淡路大震災では、多くの外国人がテレビやラジオで放送された重要な情報を理解できず、避難するのが遅れてしまうケースがよくありました。そのため、災害時に日本語の放送を外国人が理解できるように、やさしい日本語が考え出されました。やさしい日本語の放送では、災害時に「強い地震」は「大きい地震」と表現され、「余震」という言葉を使う場合は「余震、後で来る地震」と書かれます。では、なぜ日本語は外国人にとって学ぶのが難しい言語なのでしょう

日本語の特徴

日本語を学ぶのが難しい理由は、日本語には他の言語にはない特徴があるからです。まず1つ目は、日本語は語彙カバー率がとても低いことです。語彙カバー率」（『図解日本語』沖森卓也・木村義之・山本真吾

著 三省堂 2006 p.82 より）によると、英語、フランス語、スペイン語は使用率順に並べた上位1000語を知っていれば、一般的な文章や放送される内容の80%を理解することが可能ですが、日本語の1000語のカバー率は60%ととても低いそうです。また、上位3000語を知っていれば、英語、フランス語、スペイン語ではカバー率が90%、あるいはそれ以上になりますが、日本語では5000語を知っていてもカバー率は82%に届きません。日本語でカバー率を90%にするには一万語が必要だと言われています。従って、日本語学習者は大量の語彙を習得しなければならないという問題があります。

その理由の1つは日本語には、和語、漢語、外来語、そして混合種の4種類の語彙があることです。そしてその4種類がそれぞれ少しずつ違う意味で使われていることがあります。例えば、宿、旅館、ホテルは、どれも宿泊できる場所だと捉えられますが、少しずつ違う意味で使われています。JTBの記事によると、旅館は部屋が主に和室で、5部屋以上あり、館内は浴衣で出歩くことが可能です。宿は旅館に似ていますが旅館より宿泊費が安いことが多いです。そしてホテルの部屋は主に洋室で10部屋以上あることが特徴です。このように、同じ宿泊できる場所を表す言葉でも、少しずつ違う意味で使われるため日本語は語彙が多いのです。

そして2つ目は、日本語は文字の種類が多いことです。英語はアルファベット、中国語は漢字だけで表記しますが、日本語はひらがな、カタカナ、漢字とローマ字と4種類の文字を使って表記します。アメリカの国務省は、英語を母国語としている人にとってどの言語を学ぶのが難しいか順位をつけました。その順位表には、5段階あり、日本語は一番難しいカテゴリー5に入っています。カテゴリー5に入っている言語は、中国語、韓国語、アラビア語、日本語

表4-5. 語数とカバー率

言語 (上位)	英語	フランス語	スペイン語	中国語	日本語
1~1,000	80.5	83.5	81.0	73.00	60.5
1~2,000	86.6	89.4	86.6	82.20	70.0
1~3,000	90.0	92.8	89.5	86.79	75.3
1~4,000	92.2	94.7	91.3	89.66	—
1~5,000	93.5	96.0	92.5	91.64	81.7
計	93.5%	96.0%	92.5%	91.64%	81.7%

【出典】国立国語研究所『語彙の研究と教育（上）』（大蔵省印刷局、1984）をもとに作成

なのですが、英語を母語としている人にとってカテゴリー5の言語で最も学ぶのが大変であるのが日本語なのです。

以上を踏まえると、外国人が日本語を勉強するのはとても難しいことが分かります。

（文責：矢沢彩芽）

宿と旅館とホテルって
どう違うんだろう？



Illustration by Linda Xu

外国人にとって、
日本語を勉強するのは
とても難しいことです。
次のページで日本に住む
外国人の暮らしの現状や
彼らが遭遇する困難について
説明しながら「やさしい日本語」プロジェクトの
概念を紹介します。

通訳・翻訳だけじゃダメ

現在、日本に住む外国人の数は二百万人を超えています。今後も、日本の少子化と高齢化と共に、労働力人口としての外国人の受け入れは拡大され、移住者人口も増える一方でしょう。そのため、日本語能力に欠ける外国人移住者に対し、どのようにコミュニケーションを取ればいいのか、どのように情報を伝えればいいのか、大きな問題となっています。今までの外国人との交流は、日本語を外国人の母語、または英語に訳して伝えることが主となっていました。しかし、日本に在住する外国人の出身国は数多く、その全ての言語に対応し翻訳することは非現実的です。まとめて英語に訳すという手段ありますが、実際、2012年の調査によると、日本の外国人移住者の多くは、英語ではなく、ポルトガル語、中国語、フィリピン語、またはスペイン語を母語としていました。従って、**外国人なら誰でも英語が分かるかと考えるというのは不適切です**。さらに、**通訳に頼るということは、会話をするたびに、通訳を頼まなければなりません**。ですから、**日本人と外国人の間のコミュニケーションを可能にするためには、翻訳や通訳に頼るのではなく、日本人も外国人も自由に話せる共通語が必要なのです**。また、長年日本に在住している外国人の多くは、英語より、日本語の方が上手く話せるということも考慮すべきです。従って、日本語をやさしくすることで、外国人にも学びやすく分かるようにするという選択は、翻訳より容易なコミュニケーション方法になるでしょう。

日本語ができないと色々不便

現在、日本に暮らしている外国人の中には、日本語が不十分なため、日常生活に不便を感じている人が大勢いま



す。4月に行った、4名の日本在住日系ブラジル人とのインタビューでは、日本でおよそ20年暮らしていても、未だに日本語を難しいと感じていたり、習得に悩んだりしている方がいることがわかりました。日本語能力が十分でないため、一人で病院に通う事に苦労したと、日本でバイパス手術を受けたGさんは話していました。日本で子供を育てているYさんは、息子と日本語で会話ができないため、若い世代と距離感を感じたと言っていました。そして、日本で働いているKさんは、日本語が上手じゃないと、仕事で人脈を作ることが困難だと嘆いていました。**ヨーロッパの移民国家とは違い、日本には外国人向けの公的語学学習制度が存在せず、外国人住民のための公的な日本語教育が行われていません**。インタビューに協力して下さった日系ブラジル人の方達は、日本に来る前はに日本語がほとんど分からなかったと話していました。従って、日本に来てから学ばなければならなかったわけですが、日本での日本語学習は、独学か、知人やプライベートコースに頼るしか、選択肢があり

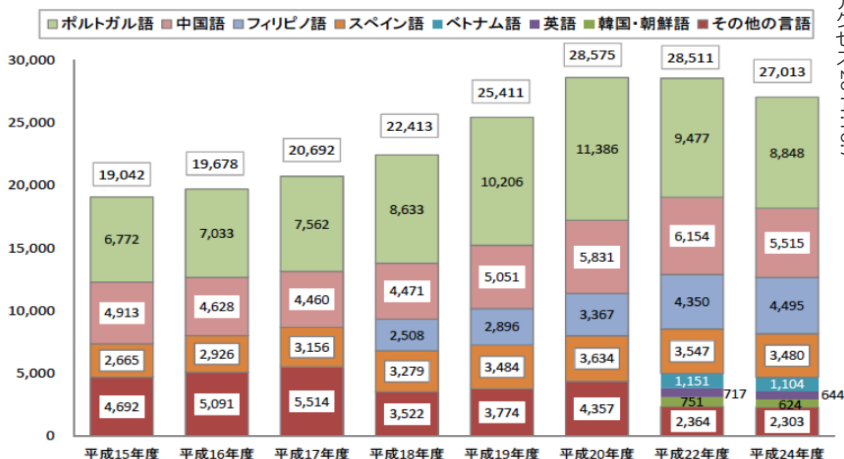
ませんでした。このような日本の語学教育環境では、外国人の日本語上達は難しいのが現状です。

日本人にも協力してほしい！

日本在住の外国人と有効的にコミュニケーションを取るためには、新しい考えが必要です。一方的に外国人側に日本語の習得を求めではなく、日本人の方々にも、「やさしい日本語」の使い方を知っていただきたいのです。さて、当たり前ですが、日本人にとっての母語は日本語です。そのため、「やさしい日本語」は簡単にできると思う方も少なくはないでしょう。3月に行ったアンケートでは、日本人の5割以上の人が、外国人は「やさしい日本語」を勉強したほうがいいと答えているのに対して、日本人も「やさしい日本語」を練習したほうがいいと思っている人は4割でした。しかし、いったいどのくらいの人が「やさしい日本語」には語彙の制限と文の長さの制限があることを知っているのでしょうか。移住者が、日本人とでも、移住者同士でも、話せる共通語を創り出すために、皆さんにも「やさしい日本語」がどんなものであるのかを理解し、練習してほしいのです。

(文責：リンダ シュー)

図5 日本語指導が必要な外国人児童生徒の母語別在籍状況



『文部科学省「日本語指導が必要な児童生徒受け入れ状況等調査に関する調査（平成24年度）」の結果について』より
http://www.mext.go.jp/b_menu/noudou/25/04/1332660.htm
アクセス2014.10.7

参考資料

柳田直美、「やさしい日本語」と接触場面 『「やさしい日本語」は何を目指すか：多文化共生社会を実現するために』（編）庵功雄 イヨンスク 森篤嗣 ココ出版、2013年

庵功雄、日本語教育文法からみた「やさしい日本語」の構想：初級シラバスの再検討、2011年

Council of Local Authorities for International Relations、海外における在住外国人の言語学習制度、2012年

外国人も安心して溶け込める「やさしい日本語」を作る3つのコツ 社会を言葉を通して 作っていくことが 「やさしい日本語」 プロジェクトの目標です。

日本語の何が難しいの？

外国人にとって日本語は大変難しい言語だと言われています。特に、日本語の複雑な文法と語彙が難しいです。例えば、日本語を習得する上で外国人がぶつかる壁の1つに受動態表現と長い連体節の使用などがあります。「私は叱られる」という文は、誰が叱るか動作主がはっきりしていません。さらに、動詞の活用も「叱る」から「叱られる」に変わります。また、カタカナ語と日常生活に常に使われている略語も難しいです。例えば、「ガラケー」は「ガラパゴスケータイ」、つまり「日本独自の市場で進化した携帯電話」という意味になります。また、「バイト」は「アルバイト」、そして「学食」は「学生食堂」の略語となっています。これらは、日本人にとっては毎日当たり前に使っている言葉かもしれませんが、外国人にとっては大変難解な語彙なのです。ドコモの「エリアメール」サービスは、このような外国人住民が抱える困難を配慮し、2015年9月から「やさしい日本語」の対応を始めました。

ドコモを始めとする日本企業の間で「やさしい日本語」への対応が進んでいる中、民間の協力も求められています。皆さんも移住者には意識して「やさしい日本語」で話しかけてくださいませんか。また、それは移住者がより深く日本社会に溶け込んでいくための手助けにもなるのです。

「やさしい日本語」には3つのコツがあります。この3つのコツを覚えていれば、「やさしい日本語」を作るのはとても簡単です。

1) 文の終わりをもっとはっきりと

つまり、曖昧な表現を避けることです。例えば、「じゃないですか」や「とは思えない」が文の最後につくと中の文の意味が変わってしまいます。外国人にとって、このような文の構造は、理解するのに時間がかかるのです。

文体としては、「です・ます」形は日本語を学んだ外国人たちが一番よく知っている活用なので、とても分かりやすいです。従って、「です・ます」で文を終えることがお勧めです。

2) 簡単な言葉に言い換える

聞き手が理解できない恐れがある言葉は、を自発的に言い換えましょう。上記で例として挙げた「ガラケー」は、「携帯電話」に言い換えると分かりやすくなります。そして、敬語も外国人が難しいと考える言葉の1つなので使うのを避けてください。例えば、「召し上がる」より、「食べる」の方が分かりやすいです。

3) ゆっくり話す

日本語を学ぶ外国人の多くが、日本人の日常会話のスピードは大変速いと話していました。従って、話のスピードを下げ、ゆっくり話することで内容の理解度を高めることができます。また、単語と単語の間で一息取ることもお勧めします。こうすることによって、単語の区切りを明確にすることができます。



それでもなかなか作れない？

そんな方には「やさしい日本語」を学ぶための資料やアプリがあります。例えば、愛知県のウェブサイトからは、「やさしい日本語の手引き」を無料でダウンロードすることが可能です。

そして、スマートフォンで「やさしい日本語」のアプリをダウンロードすることもできます。このアプリを使えば、簡単に分かりやすい日本語を作ることができます。このアプリは「お仕事編」と「生活編」に分かれていて、それぞれ100の会話例を掲載しています。外国人と接する機会がある方たちはぜひご利用ください。App Store と Google Play から、無料でダウンロードできます。

(文責：エコワン)

私たちは、
「やさしい日本語」を
使用することに賛成して
いますが、「やさしい日本語」が日本社会に新たな問題を引き起こす原因になるのではないかと懸念もしています。

言語能力の違いからの偏見



「やさしい日本語」は日本語弱者を災害から守るために始まり、自己表現する道具としての概念に発展しました。その利点に関しては反論の余地はなさそうです。しかし、海外から日本の社会へ移住した外国人たちにとって、「やさしい日本語」が想定している一定の日本語能力のレベルは日本語学習の最終目標として適しているのでしょうか。日本人は海外からの移民者をどのような目線で見ているのでしょうか。一般市民の日本人が外国人を認識するとき、日本語力の不足が、偏見の種になることが心配です。

皆さんは、どこかきごちない言葉で会話している私たちを見て、果たして日本語母語者に対する時と同じ目線で受け入れることができるのでしょうか。「やさしい日本語」話者に対しては「外国から来た日本語が苦手な人々」という見方が定着してしまうかもしれません。よって、私たちは「やさしい日本語」を日本語を学ぶときの最終目標にすべきではないと思っています。それは、「やさしい日本語」の目的が彼らを助けることであったとしても、移住者の日本語レベルが「やさしい日本語」が想定している日本語能力試験3級レベルに滞っていると、結局、日本に住む外国人たちが感じる疎外感を強めてしまう恐れがあるからです。

日本社会内部の方言への態度から 見られる「やさしい日本語」話者への 予想反応

数十年前の日本の社会を振り返ると、たとえ日本語の母語話者であっても、首都圏の言葉や共通語で話さなければ無視されたり馬鹿にされることがあったようです。田中ゆかり著『「方言コスプレ」の時代 ニセ関西弁から龍馬語まで』に上げられた新聞記事によると、方言は就職活動の場合にコンプレックスや殺人未遂の事件の要因にもなっており、非常に否定的なものとして扱われていました。それは言い換えると、人々が完璧な日本語能力を持っていたとしても、方言を話す彼らの日本語は「正式」な言葉だと認められなかったのです。ですから、日本語能力が足りない移民者たちは、それ以上に差別を受けるかもしれません。「やさしい日本語」も方言と同じ非標準語なので、「やさしい日本語」を使う話者は疎外される可能性が有ること否めません。やさしい日本語には一般の日本語にある語彙と敬語が入っていないため、彼らの日本語が子供っぽく聞こえたり、十分に丁寧に聞こえなかったりするかもしれません。特に、ビジネス上で「やさしい日本語」ばかり話していると相手から失礼だと思われ誤解を招いてしまう場合が

あります。日本に住む外国人に対し、「出身地が違うから」「日本人ではないから」などの理由で「母語話者ぐらいの日本語レベルでのやり取りは不可能」と想定しまうと彼らへの偏見になるかもしれません。このような先入観は移民者たちを日本の社会に受け入れるときに障害になったり、偏見を拡大するかもしれません。従って、長期的に考えてみると、単純に「やさしい日本語」を良いことだと言えるでしょうか。

「やさしい日本語」は繊細な姿勢が必要

以上を考えると、やさしい日本語は、一体誰のために使うべきなのでしょうか。緊急時には人命救助をまず第一に考えることが大切であり、よって、日本語能力が低い人々に分かりやすい日本語で情報を伝えることが必要です。そして、日本に移民したばかりの人々が新しい環境に順応するには、やさしい日本語が役に立ちます。しかし、「やさしい日本語」が偏見を産んでしまうなら、「やさしい日本語」話すことは移民者への心遣いになるのでしょうか。むしろ、母語話者と非母語話者の間に見えない線を引いてしまうことになるのではないのでしょうか。

(文責：キム ヨージン)



「やさしい日本語」は

日本の言語学者たちが日本の在住外国人が被災者になる可能性を踏まえて、

より適切な情報の伝え方を研究し創り出した日本語です。しかし、近年の海外からの移住者の増加により、

「やさしい日本語」に新たな役目が託されました。それは、「やさしい日本語」を通して、**在日外国人が日本社会に溶け**

込んでいくことと、在日外国人が日本人と平等に共生できる社会を作っていくことです。在日外国人の生活に色々

な不便がある現状を考えると、「やさしい日本語」をより急速に普及させていくための努力が不可欠です。**日本語母語話**

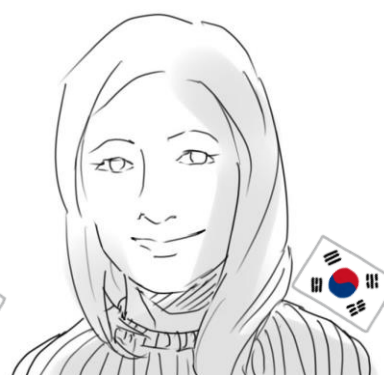
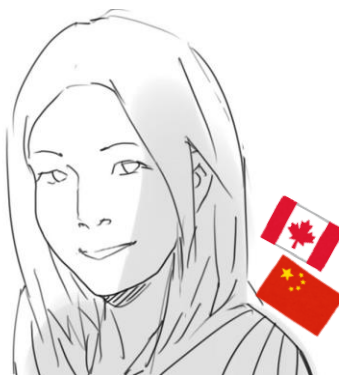
者の皆様のご理解とご協力を得るとができれば、「やさしい日本語」は在日外国人支援の大きな一歩となるでしよ

う。これを出発点とし、将来在日外国人が日本社会に浸透し日本人と違いのない生活ができるようになることを願っています。

す。

執筆者紹介

Illustration by Linda Xu



リンダ	彩芽	ヨージン	エコ
イラスト担当	編集長	レイアウト担当	編集責任者
2016年5月卒業 生物化学専攻	2019年卒業予定 経済学専攻	韓国の梨花女子大学を 2017年2月卒業予定 (2015年9月から2016年5月まで マウントホリヨーク大学へ交換留学) 国際関係専攻	2018年卒業予定 国際関係とフランス語専攻
13歳時に中国から カナダに移民 アニメ、特に少年漫画が好きで 日本語に興味を持つようになる。 ほぼ独学のため、誰にでも <u>ため</u> になってしまうのが欠点！ 将来、 <u>医学部</u> 出身のプロユース ターを目指している。	3歳からテニスを始める。 現在大学のテニス部所属 趣味はゴルフ！ 12歳からフランスとアメリカに 留学のため、 <u>漢字が超苦手</u> ！ アスリートのくせに <u>野菜嫌い</u> 2017年度の「 <u>日本留学</u> 」を目 指している。	<u>嵐の大ファン</u> ！（桜井＆大野命） <u>アラビア語</u> も学習中 阪神淡路大震災の3週間前に生まれ る。名前の「 <u>ヨージン</u> 」の漢字は 「呂珍」だが、当時ニュースで何度 も繰り返された「 <u>余震</u> 」から付けら れたというエピソードがある。 九州大学の英語ディベートワークシ ョップに行って日本が好きになり、 その後日本語を独学。	11歳から祖父に 日本語を習い始める。 15歳からアメリカ留学 2016年9月から1年間 <u>フランス</u> に留学する予定 ただ今 <u>女子力(♥)</u> アップ 健闘中！

イラスト提供
発行責任者

「いらすとや」www.irasutoya.com
Naoko Nemoto（根本菜穂子）, nnemoto@mt HOLYOKE.EDU
Asian Studies Program, Mount Holyoke College,
South Hadley, Massachusetts, USA

日本で多文化と共生「やさしい日本語で」話そう